

一般社団法人

# 香川県作業療法士会ニュース

発行：(一社)香川県作業療法士会広報部  
事務局：〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜5番丁62-1  
四国医療専門学校 作業療法学会内  
(一社)香川県作業療法士会事務局

URL:<http://www18.ocn.ne.jp/~k-ot/> E-mail:[kagawa-ot@star.ocn.ne.jp](mailto:kagawa-ot@star.ocn.ne.jp)

## 私が考える専門職の育成について

介護老人保健施設 白寿の杜 中川 真人

昨年、県士会に対して香川県健康福祉部長寿社会対策課より、介護支援専門員の研修に関する協力依頼がありました。そこで私が士会の推薦を受け、指導者として参加することになりました。研修は実務経験などに応じていくつかの種類があり、その中で私は専門研修課程Ⅰ及びⅡ、主任介護支援専門員更新研修の講師を務めました。

介護支援専門員は、専門職として介護支援専門員証（以下「員証」と略す）の交付を受けて業務を行うことが定められています。この員証には、5年の有効期間があり、この有効期間を更新するためには、それぞれの実務経験に応じた更新のための研修を受講しなければなりません。例えば、初回の更新は専門研修課程Ⅰ（56時間）及び専門研修課程Ⅱ（32時間）の受講が必要です。（ちなみに専門Ⅰの研修は丸8日間もかかります。）これは、介護支援専門員としての資質向上を図り、継続的な専門的知識及び技術向上の必要性から義務付けられたものです。

では、作業療法士はどうでしょうか？

皆さんご存知の通り、3年以上養成校に通うことで国家資格を受けることができ、一度資格を取得すると更新制度もなく働き続けることができます。しかし介護支援専門員の場合は、有効期限が切れている間は、業務を行うことはできませんし、もし員証の交付を受けずに介護支援専門員としての業務を行った場合には、登録削除となってしまいます。このような更新制度があり、研修体系がしっかり構築されていることにより、スキルが保たれるのだと思います。

我々は、任意ではありますが、OT協会に入会し、生涯教育制度を履修することでその知識と技術、技能を保つことができます。また、生涯教育以外でも、県士会学術部が主催しているような様々な研修会を受けることもできます。是非、そういったものを十分に活用し、自身の人格を陶冶して作業療法の発展につなげていってほしいと思います。

(一社)香川県作業療法士会

よろしく  
お願いします

## 理事紹介

今年度役員改選がおこなわれ、下記の通り役員が就任いたしました。役員一致協力し組織発展と地域住民の為に一層努力いたす所存でございますので今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### 松本 嘉次郎 会長

今年度より、代表理事（会長）に就任いたしました松本嘉次郎です。昨年度までは、副会長と事務局長を兼任しておりましたが、今後は代表理事として士会の発展と会員の学術的研鑽や資質向上はもとより、香川県民の皆様の生活行為の向上に寄与していくよう努めていきたいと思っております。引き続き皆様のご支援ご協力よろしくお願いたします。



### 植野 英一 副会長 担当部局●制度対策部・地域包括ケア推進委員会

この度、松本会長を補佐するとともに、制度対策部と地域包括ケア推進委員会ならびに医療総合事業の担当理事を務めさせていただきます植野英一です。担当部員の方をはじめ、会員の皆様のお力を借りて、県士会の存在意義を形に表していきたい所存です。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。



### 小松 博彦 副会長 担当部局●教育部・広報部

香川県作業療法士会として、香川県民に寄与するようスピード感をもって取り組んでいく必要があります。保健医療福祉の動向や香川県内の実情をひと、物、環境的にとらえ、活用していくためのリテラシーをもち、今期もさらに尽力いたします。



### 前田 悠志 副会長

県士会活動の継続が実を結び、依頼や相談が増えそれに伴う事業も増えていきます。私の役割はそれらに答えられる組織の強化と、横断的に各事業が円滑に運営できるように調整することだと考えています。会長を補佐し県民の保健・医療・福祉の向上に寄与できるよう、また会員にとっても有意義な組織になるよう努めます。



## 山川 公彦 事務局長

引き続き理事、今年度から初めて事務局長を務めさせていただきます、四国医療専門学校 山川です。会員と一緒に作業療法分野が発展できるように運営し、県民の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。今後に関しましては、ご指導、ご鞭撻宜しくお願いいたします。



## 石井 誠二 理事

担当部局 ● 広報部・災害対策委員会

引き続き、理事を務めさせていただきます総合病院回生病院の石井と申します。県士会では広報部の担当理事として、ホームページの管理をはじめ内外への情報発信力を高めてまいります。また、災害対策委員会を担当し、有事に備えて関連団体との連携強化と県士会における災害対策本部のマニュアル整備や人材育成に努めてまいります。



## 田埜 篤司 理事

担当部局 ● 制度対策部・MTDLP特設委員会

この度再選し、3期目を務めることとなりました。これまで担当しておりました保険部は、制度対策部へと名称変更しました。今まで以上に、医療・介護保険制度に対応できることを目的に活動して参りますので、よろしくお願い致します。



## 中川 真人 理事

担当部局 ● 学術部・MTDLP特設委員会

引き続き理事を務めさせていただきます老健白寿の杜の中川です。担当は学術部で部長も兼任しています。学術部は年3回の学術研修会を軸に特別研修会や毎月開催のブロック勉強会、それと県学会を企画運営しており、学術誌も年1回発行しています。今後ともよろしくお願い致します。よろしくお願い致します。



## 樋本 英司 理事

担当部局 ● 公共事業部・地域包括ケア推進委員会

公共事業部担当理事の樋本英司と申します。県民公開講座や市町への健康教室、介護従事者への福祉用具研修会など取り組んでいます。県民の皆さまが地域で健康に過ごせるように、多職種や行政と一層連携を深めていきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。



## 山下 良二 理事

担当部局 ● 学術部

はじめて理事を務めさせていただきます穴吹リハビリテーションカレッジの山下と申します。学術部として、県士会員の皆様とともに学べる研修会や県学会などの運営をお手伝いさせていただきます。今後ともよろしくお願い致します。



## 若林 佳樹 理事

担当部局 ● 公共事業部・MTDLP特設委員会

作業療法士の必要性を社会に広めたい!!その想い一つで引き続き理事に立候補いたしました。株式会社創心會の若林佳樹と申します。公共事業部、生活行為向上マネジメント特設委員会を担当します。微力ではございますが、さらなる香川県作業療法士会の発展のために全力を尽くしますので、よろしくお願い申し上げます。



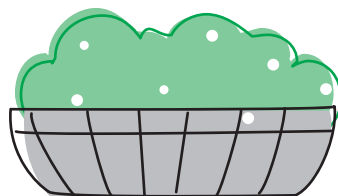
## 五味 陽子 監事

平成29・30年度も引き続き監事の職をお受けすることとなりました。本年度は役員改選により松本嘉次郎会長の下、新体制が築かれた。保健・医療・福祉の分野において役割を担っていくことは勿論のこと、組織強化を図ることも重要な課題である。会員相互の研鑽や、公益性を重視し、的確で迅速な会務や財務情勢について監事としての役割を果たしたいと思っております。



## 松本 勉 監事

前年に引き続き監事をお受けすることになりました。世の中の情勢の変化に伴い、県士会の事業は多岐にわたるようになってきています。それらの事業が会員にとって有益で公益性を持ち、作業療法の発展につながるような活動であり、適切に執り行われるよう会務および財産状況について監事として関わっていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



第19回

# 香川県作業療法学会

## ご案内

拝啓 盛夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は(一社)香川県作業療法士会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、第19回香川県作業療法学会が下記の通り開催される運びとなりました。本学会が専門職としての知識研鑽と相互の情報交換、学術向上の場として会員の皆様が交流でき有意義な会と成り得るよう、実行委員一同、学会への多数のご参加と一般演題のご応募を宜しくお願い申し上げます。

敬具

### テーマ

## 今、私たちに出来ること

平成29年

# 12月17日(日) 9:30~16:00 (9:00受付開始)

## 観音寺市民会館

香川県観音寺市観音寺町1186-2  
TEL: 0875-23-3939

●参加費/会員…1,000円、非会員…8,000円、  
他職種・一般…2,000円、学生…無料

●生涯教育ポイント/2ポイント

### 特別講演

## 災害時にOTは何ができるのか(仮)

茨城県作業療法士会会長 大場 耕一 先生

### 演題発表

## 県士会会員による公募

主催/一般社団法人 香川県作業療法士会

# 地域振興行事に参加して

## 多職種の中でのOTとして

介護老人保健施設 サンフラワー 川畑 力斗

2017年6月4日に高松市香南町にて「第2回こうなんわっしょい」という、香南町にある福祉施設と地域の方々が行うフェスティバルに作業療法士として参加させて頂きました。自身は高松市社協香南支所内で健康チェックの中でリハビリとしての歩行チェックや簡単なリハビリ相談を実施させて頂きました。実行委員には高松市社協、保健センター、地元企業や地元の婦人会、子ども会などが協賛しており、他にもいわき病院や我が舎こうなんなど全部で6会場が様々な催し物を行っていました。



今回、自身が参加させて頂く機会が持てたのは、自身も運営委員として参加している地域エリア毎のミーティング会議や他職種での勉強会からでした。

他職種から沢山の事を学べ、視野を広く持つ機会を持つ事ができています。他職種との繋がりや地域との繋がりが普段の業務の中でも役立っており、時には援助頂く事もあります。今後も参加を行い、他職種共同を実現したりハビリ（業務）を実施していきたいと思えます。



No.13  
病院紹介

高松赤十字病院

末澤 絵梨加

高松赤十字病院は、明治40年に全国の赤十字病院としては6番目に開設された歴史ある病院です。高松市中心部に立地し、今日まで地域の中核病院として、安心安全で質の高い医療の実践に努めてきました。そして現在、より時代のニーズに合った高度・救急医療の中核となる診療棟へと生まれ変わるべく、2020年の完成を予定し、新しい診療棟を建設中です。

リハビリテーション部門においては「365日リハビリテーション」に向け、昨年度、理学療法士8名・作業療法士5名を増員し、現在、理学療法士25名・作業療法士11名でリハビリテーションを実施しています。当院は、急性期・高度急性医療を中心としており、リハビリテーションにおいても、それに応じた体制が期待されています。

当院は香川県内で初めてとなる「ホスピレート」の認証を取得。働きやすい病院としての評価を受けており、治療から病気の予防まで途切れのない医療を提供しながらも、健全な職場環境のもとで働いています。



## 連載企画4 第三弾

# 「地域包括ケアシステム 構築における作業療法士の役割」

### 第3話

株式会社 創心會

執行役員 若林 佳樹

前回お伝えさせて頂いた通り、第3回目では総合事業についてご紹介させていただきます。

総合事業は、市町村が中心となって、地域の実状に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すものです。

日本作業療法士協会の地域包括ケアシステム推進委員会では、平成29年度に、全国の作業療法士が総合事業にどのような関わりをもっているかの取組を集めた「取り組み事例集」の作成を目指す予定です。私も委員の一員ですので、いち早く香川県作業療法士会の皆様にお伝え出来る様努力していきます。

全都道府県の作業療法士会の代表者に地域包括ケアシステムに向けた状況を調査した結果、市町村ごとに担当者を配置、POSの専門職協議会の立ち上げ、窓口の一本化など工夫をされていることがわかりました。課題としては、地域格差、会員の温度差、勤務調整が難しいなど挙げられました。

平成29年度は総合事業や地域ケア会議が本格的に動き出します。多くの方に作業療法士が必要と思っ頂けないと、将来の職域確保も困難です。

香川県作業療法士会では、研修を定期的実施しておりますので、ぜひともご参加いただき、地域のことをご理解いただきたいと思います。さらに、作業療法士はベースとなるMTDLPの考え方が重要です。こちらを忘れず積極的な研修参加をよろしくお願いいたします。

3回の連載は終了しますが、地域包括ケアシステム構築はまだこれからです。作業療法士の良さを多くの人に知って頂きましょう。微力ながら皆様のお力になることが出来る様頑張りますので、いつでもお声掛けください。

今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



# 先輩の声

No.25 華山ファミリークリニック 森本 友里恵  
(8年目)



作業療法士になり8年経ちましたが、日々学びと反省の繰り返しで、まだまだ未熟だと感じています。

現在勤務しているデイケアにおいて、利用者の方々とのリハビリを通してたくさんのごことを学ばせていただいています。また、他施設のスタッフさん、ケアマネージャー、福祉用具業者の方など、今までにお会いしたことのない方々と出会い、お話しする機会が増え、楽しさを感じています。ただ、その都度作業療法士として意見を求められ、医療・介護の両方の知識を持ち仕事をしていくことの難しさも感じています。今後もたくさんの方との出会いを大切に成長できるよう、周りのスタッフや利用者の方々への感謝の気持ちを忘れずに仕事を続けていきたいと思っています。



開催報告

第18回

# 香川県作業療法学会

第18回香川県作業療法学会 運営部長 **山下 翼**  
(総合病院回生病院)

2017年1月22日に丸亀市綾歌総合文化会館アイレックスで第18回香川県作業療法学会が開催されました。学会テーマ『いきいき生活支援～目標へ挑戦する作業療法士～』と題し一般演題16題、指定演題3題、自助具・治療器具コンテスト、特別講演では、別府リハビリテーションセンター障害者支援施設〈にじ〉で作業療法士をされている福澤至先生に『脳卒中後遺症者の就労支援と医療福祉連携について』講演していただきました。

また、指定演題では、地域包括ケアシステム推進委員会委員の若林佳樹先生に『地域包括ケアシステム構築における作業療法士の役割』、公共事業部担当理事の山川公彦先生に『地域包括ケアシステム構築に向けた香川県作業療法士会の取り組み』、MTDLP指導者の楠原敦子先生に『生活行為向上マネジメントを実践し、作業療法の専門性をアピールしよう!』について発表していただき、急性期医療に携わる私としても、回復期リハビリや在宅リハビリ、就労支援へとスムーズな移行ができるようなリハビリテーションの提供や他職種との連携の大切さを再認識することができました。

今回の参加者は134名の方に参加していただき盛会に終えることができました。また、特別講師の先生、指定演題の先生方、一般演題の先生方、参加された皆様、運営委員・実行委員の皆様、ありがとうございました。

次回の第19回香川県作業療法学会は2017年12月17日(日)に会場は、4月に新設される観音寺市民会館で開催されますので、ぜひ参加の程よろしくお願ひします。



New!

## リレーエッセイ2

瀬戸内クリニック 森近 友紀子 → 済生会病院 廣瀬 正敏

先日、我が家の田植えが終わりました。姉の甥っ子達が小さい用水路に飛び込んだり、蛙を捕まえて遊ぶ姿を見て、ぎりぎり昭和62年生まれの私も田んぼや畑、川を裸足で遊んでいたことを懐かしく思いました。しかし、最近はそのような子ども達を見かけなくなったような気がします。その背景としては生活全般の利便性の向上と共に、遊び場の減少、少子化による友達の減少、塾や習い事による生活時間の変化、ゲームやスマホによる遊びの変化であるとされ、子ども達の運動能力低下や活動能力の低下、小児肥満や姿勢異常は増加していると報告されています。先日のことですが、バスケットボール中に転倒して肘を骨折した9歳の男の子を担当していた際に、お母さんから「頻繁に転ぶんです」と相談を受けました。色々調べていくと、片脚立ちができない、ケンケンパができない、裸足になっても硬い床と柔らかい治療台の違いが区別できないなど、本当にこの子がバスケットボールできるのか?と疑問に思うほどです。

私は今年8年目で、勤務する病院では整形外科疾患が全体の9割を占めており、小中高生の外傷やスポーツ疾患患者を担当することが多いです。これからも問題に対して作業療法士としてアドバイスや運動指導も含めて関わっていければと思います。



### 入会

岡崎 雄太 (医療法人 ブルースカイ 松井病院)  
 西木 学 (三宅リハビリテーション病院)  
 藤嶋 孝次 (さぬき市民病院)  
 香川 知沙 (いわき病院)  
 川村 直人 (香川県済生会病院)  
 徳永 謙一 (三船病院)  
 鎌倉 亮 (三豊総合病院)  
 清水 健弘 (屋島総合病院)  
 藪内 拓也 (介護老人保健施設コリーナ)  
 瀬尾 滉貴 (香川大学医学部附属病院)  
 大森 美季 (三船病院)  
 岡 千春 (しおかぜ病院)  
 武部 美鈴 (かがわ総合リハビリテーションセンター)  
 大下 拓人 (永生病院)  
 重松 菜月 (いわき病院)



綾 聖加 (橋本病院)  
 曾根 弘喜 (自宅)  
 大澤奈都光 (岡 病院)  
 三好 洋平 (かがわ総合リハビリテーション事業団)  
 福本 彩佳 (かがわ総合リハビリテーション事業団)  
 花家 成美 (西山脳神経外科病院)  
 鶴窪 彩子 (香川県ふじみ園 相談支援センター)  
 末廣 侑子 (クワヤ病院)  
 堺 大智 (太田病院)

### 退会

長町 君枝 (自宅) ▶東京へ異動

### 異動

有料老人ホーム ネムの木 (松本尚士) ▶徳島県 こどもの発達研究室きりん (きりん教室なると)  
 三豊総合病院 (三井貴史) ▶香川県済生会病院  
 介護老人保健施設 コリーナ (浅川仁美) ▶自宅  
 プライマリケア訪問看護ステーション (樋本英司)  
 ▶かつが整形外科クリニック  
 高松平和病院 (平田鈴子)  
 ▶介護老人保健施設虹の里  
 阪本病院 (高志伸也) ▶松原病院  
 介護老人保健施設ヴィヴァン (村井真樹) ▶自宅  
 大杉脳神経外科病院 (澤田仁美) ▶自宅  
 介護老人保健施設 やすらぎの森 (松本 勉)  
 ▶加藤病院  
 麻田総合病院 (長尾亜紀子)  
 ▶介護老人保健施設 松寿荘  
 介護老人保健施設 (村上 望) ▶自宅  
 麻田総合病院 (蔭田吐夢)  
 ▶いしかわ訪問看護ステーション  
 岩崎病院 (篠原 飛鳥) ▶自宅  
 阿部直紀 (橋本病院) ▶大杉脳神経外科病院  
 藤中一貴 (おさか脳神経外科病院)  
 中野寛子 (特別介護老人ホーム 華)  
 ▶アーチ訪問看護  
 鎌田弥加恵 (キナシ大林病院) ▶自宅

## 訪問看護ステーション 求人募集

**勤務体制:** 常勤・非常勤どちらでもOK!

**勤務時間:** 応相談

(週1回午前中のみ 等も可・ご自身のライフスタイルに合わせてご相談 可)

**待遇:** 委細面談

特に女性の方には、働きやすい職場だと思います。産休・育休 も取得可能。

興味のある方、一緒にやってみませんか?

訪問看護ステーション たかせ

担当 長尾 明美

〒767-0011 三豊市高瀬町下勝間 2153-3

TEL: 0875-23-6837 Fax: 0875-23-6838

■ (一社)香川県作業療法士会ニュース No.71 ■

編集長: 木村勇介

編集委員: 伊賀智子・鎌田雄大・高橋優里

水口未紅・安藤瑞基・大谷知佳

田中美由喜・鎌田和奈・村上太気

善相原健史・瀬知杏奈・大島祐輝